

ビデオスコープ

仕 様 書

令和 2 年 8 月

地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

## I. 概要

### 1. 調達物品及び構成内訳

(構成内訳)

I. 上部消化管汎用ビデオスコープ 1本

II. 胆道ビデオスコープ 1本

以上、搬入・据付・配線・調整を含む。

### 2. 技術的要件の概要

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

以下に示す要求要件は当センターが必要とする最低限の要求要件を示している。

## II. 調達物品に備えるべき要件

(性能、機能に関する要件)

### 1 上部消化管汎用ビデオスコープについては以下の要件を満たすこと

- 1-1 面順次方式のビデオスコープで先端部径φ9.8mm、軟性部径φ9.9mmの細径でありながらφ3.2mmの大径鉗子チャンネルを有しており、食道、胃、十二指腸のように複数の部位の検査に適しており、また吸引能力・処置能力に優れていること
- 1-2 送水専用の副送水チャンネル（ウォータージェット機能）が装備されているために粘膜切除などの手技の際に出血部位の確認が迅速容易おこなえる  
また、専用の送水ポンプとの併用でより素早い送水が可能になること
- 1-3 操作部のマルチスイッチにより、フリーズ、リリース、周辺装置のリモート操作ができる  
またシステムとの組合せにおいて、スコープ基本仕様のモニター表示やホワイトバランスの自動設定がおこなえること
- 1-4 高弾発性の挿入性を採用しており追従性に優れており、挿入がより容易におこなえること
- 1-5 140°の広角な視野、高解像な画像により確実な診断がおこなえること
- 1-6 高周波を利用しての内視鏡的処置をおこなうための高周波漏洩電流対策がとられていること
- 1-7 送気・送水、吸引ボタンがオートクレーブ可能、かつ、シリコンオイル塗布が不要であること
- 1-8 ワンタッチコネクターの採用で防水キャップ着脱が不要であり、不用意な水没による故障リスクが低減されること

## 2 胆道ビデオスコープについては以下の要件を満たすこと

- 1-1 面順次方式のビデオスコープで先端部径  $\phi 3.3$  mmの極細径でありながら、 $\phi 1.3$  mmの鉗子チャンネルを有しており、ガイドワイヤによる挿入が可能であること
- 1-2 観察深度が 1.5 mm-20 mmであり近接した際の観察が可能であること
- 1-3 既存システムとの組合せにより、光デジタル法による狭帯域光観察が可能であること
- 1-4 高弾発性の挿入性を採用しており追従性に優れており、挿入がより容易におこなえること
- 1-5 ワンタッチコネクターの採用で防水キャップ着脱が不要であり、不用意な水没による故障リスクが低減されること

## Ⅲ. その他

(性能・機能以外に関する要件)

### 1. 設置条件等は、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本装置は、当センターの指定する場所に設置すること。
- 1-2 調達に関連し、当センターの一次側設備以外に必要な場合の電源設備等は全て受注者の負担とする。
- 1-3 機器導入に必要な搬入・据付・調整は受注者の負担とするものとし、日常業務に支障がないよう、本センター担当者と協議の上、その指示によること。また、機器の搬入・据付時に建物及び物品に損傷が起きた場合、受注者が責任をもって現状復帰すること。

### 2. 保守体制等は、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 本装置の円滑な運用を実現するための点検、調整および技術的なサポートを行える体制を有すること。
- 2-2 本装置納入後 1 年間は、通常使用により故障した場合の無償保証に応 じること。

### 3. 職員研修、技術支援

- 3-1 医師及び技師が操作方法を熟知し、確実に使用が出来るまで受注者が責任を持って研修・技術支援を行うこと。
- 3-2 本装置の日本語による操作マニュアルを1部以上、及びその電子データを提供すること。

### 4. 部品の供給

- 4-1 納入後、当該機器が製造中止になった場合でも 6 年間は部品の供給を行うこと。

### 5. 納入期限

令和2年 12 月 31 日

## 6. 設置場所

大阪府中央区大手前3丁目1番69号

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター

3階内視鏡センター

## 7. その他

- 7-1 入札機器のうち医薬品医療機器等法に基づく製造承認が必要な医療機器に関しては、入札時点で同法に定められている製造の承認を得ている物品であること。
- 7-2 装置の撤去、運搬、据付調整、検査及び職員研修にかかる諸費用は全て受注者の負担とし、装置の運搬、設置及び据付調整は所定の位置に納入期限までに速やかに行うこと。
- 7-3 本調達物品の納品にあたり知りえた情報等の使用及び第三者への提供並びに情報等の複写及び複製については厳に禁止する。このことは、業務終了後においても同様とする。
- 7-4 当院指定の様式にて、機器の仕様データ（商品名、製造番号など）を提出すること。